

議会における広報・広聴機能の強化について

1. 現状・課題

- 急激に変化する社会情勢において、多様な行政ニーズに対し、議会が果たす役割は重要。
- 「市民の議会活動への認知・関心の向上」や「議会への市民参加・参画の促進」が課題。
- 堺市議会基本条例に基づき議会の役割や活動を市民にわかりやすく発信し、市民の理解を深め参画を促していくことが必要。

2. 議会としての取組

(1) 認知・関心の向上に向けた取組

項目		取組参考例
既存媒体	市議会ホームページの充実	審議内容をより詳しく紹介 (発言通告書、委員会質問、会議録(速報版)、議運抄の掲載) 市議会ホームページのQRコードの活用 (各議員のホームページ、活動報告チラシ、名刺等)
	議場システムの活用	動画放映機能の活用 (本会議開会前、休憩中に放映)
新規媒体	SNSの活用 (LINE、X(旧Twitter)等)	議会日程等即時性のある情報、議会報告会の参加者募集等の発信
	動画の制作・活用	議会を分かりやすく紹介する動画の制作
	その他	

(2) 参加・参画の促進に向けた取組

項目	取組参考例
広聴機能の充実	議会報告会、出前授業、議場見学案内の充実

3. 具体的取組に係る検討事項

- 取組内容に係る組織・役割分担
- 取組の評価・検証
- 取組内容に係る費用